

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部(上下水道局)	
	28006	第4水源地区給水機能強化事業	室名	上水道室	
	施策体系	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	会計	11:水道公営企業会計
		基本施策	07:上下水道の整備	款	資1:資本的支出
		施策の方向	01:安全でおいしい水の安定供給	項目	01:建設改良費
		戦略プロジェクト	-	目	01:施設費
事業予定期間	H 28 ~ H 29 年度		主な根拠法令要綱等	水道法	

② 目的・概要	対象	川崎町、能褒野町地区住民
	目的	近年、ミニ開発等により住宅・事業所・店舗が増加し必要給水量が増加しているため、時間帯によっては、水圧低下が発生していることから、これらを解消し、安定した安全でおいしい水の供給を行うため、実施するものである。
概要	<p>安楽川ガス管推進工事(東邦ガス株)と併設工事を行い、将来を見据えた口径で水道管を埋設する。</p> <p>①東邦ガス株による安楽川ガス管推進工事と並行して水道管を埋設(平成28年度)</p> <p>②東邦ガス株への推進工事に伴う負担金の支払い(平成29年度)</p> <p>③既設管との接続工事及び能褒野橋前後の増径工事(平成29年度)</p>	

		平成27年度	平成28年度		
③ 年度別事業計画	事業の計画	<p>平成27年度</p> <p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 能褒野橋水道管埋設工事(鞆管内) L=250m (参考) 東邦ガス株による安楽川ガス管推進工事 			
		事業費	0千円	40,000千円	
		計画額	国庫支出金		
			県支出金		
			地方債		
			その他		
			一般財源	0千円	40,000千円
		予算額	事業費		40,087千円
			国庫支出金		
			県支出金		
地方債					
一般財源	0千円		40,087千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		40,000千円	期間外事業費(H29以降)② 167,524千円		
		総事業費 (①+②) 207,524千円			

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)		
④ 指標	①	名称	配水管改良工事整備率	活動	計画値	0	19	100
		補足	実施済み事業費/総事業費		単位	%	%	%
	②	名称			計画値			
		補足			単位			
	③	名称			計画値			
		補足			単位			
	④	名称			計画値			
		補足			単位			

事務事業評価シート

H28(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	建設部(上下水道局)
	28006	第4水源地区給水機能強化事業	室名	上水道室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 11:水道公営企業会計
	基本施策	07:上下水道の整備	務	款 資1:資本的支出
	施策の方向	01:安全でおいしい水の安定供給	科	項 01:建設改良費
戦略プロジェクト	-	目	目 01:施設費	

② 目的・概要	対象	川崎町、能褒野町地区住民
	目的	近年、ミニ開発等により住宅・事業所・店舗が増加し必要給水量が増加しているため、時間帯によっては、水圧低下が発生していることから、これらを解消し、安定した安全でおいしい水の供給を行うため、実施するものである。
	概要	安楽川ガス管推進工事(東邦ガス株)と併設工事を行い、将来を見据えた口径で水道管を埋設する。 ①東邦ガス株による安楽川ガス管推進工事と並行して水道管を埋設(平成28年度) ②東邦ガス株への推進工事に伴う負担金の支払い(平成29年度) ③既設管との接続工事及び能褒野橋前後の増径工事(平成29年度)

		27年度	28年度
①	名称	計画値	0
	補足	実績値	19
		単位	8
②	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	%
③	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	
④	名称	計画値	
	補足	実績値	
		単位	

年度計画				年度実績				
・能褒野橋水道管理設工事(幹管内) L=250m (参考) ・東邦ガス株による安楽川ガス管推進工事				・安楽川渡河水道管(安楽川推進工事関連)布設工事 管布設工 φ300mm L=252.72m (全体L=268.10m) ※平成28年度の決算額は前金のみとし、残額は平成29年度に繰り越しとする。				
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	1,465
		国庫支出金	0	0	0	一般職員人件費 ②	1,465	平均給与額×③
		県支出金	0	0	0	所要人員 ③	0.20	
		地方債	0	0	0	臨時職員人件費 ④	0	
		その他	0	0	0	受益者負担額 ⑤	0	
		一般財源	40,000	40,087	15,897	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		再掲	翌年度への繰越額	24,190				
		前年度からの繰越額	0	0				
		総人件費		①	1,465			
		総コスト		⑥	17,362			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	サヤ管の推進工事(共同施工)と配水管と並行して布設するガス管工事との工程調整により、本工事着工が3月となり年度内完成が見込めず平成29年4月末まで工期を延長し繰り越した。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	平成29年度に計画している接続工事の道路占用に関して、協議に日数を要するため道路管理者(三重県)及び東邦瓦斯と速やかに協議を行う必要がある。
	【改善の方向性】	工事の早期発注、早期完了に向け、三重県及び東邦瓦斯との連携を図り事業を進めていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 上水道室長 鳥喰 教義
--------------	---------	----------------------